

政策 03 快適な生活を支えるまちづくり

施策 05 雨水対策・河川整備の推進

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
排水施設や河川が整備され、雨に強いまちになっています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	床上浸水家屋数（件）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対基準値
		【土木管理課】	0	0	0	0
評価	令和2年度の床上浸水家屋数は0件であった。 幹線排水路や河川の整備、側溝の改修などの浸水災害対策を引き続き実施していく。					対前年度
						目標達成度
						☀️ (向上)
						🏰 (達成)

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 排水施設の整備・維持管理

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	幹線排水路の整備率（％） 【土木管理課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R元)	(R02)	(R05)	
		98.8	98.8	100	100	☀️ (向上)
評価	令和2年度の整備によって、鳴湫雨水幹線の全区間が完成し、事業としても目標達成となった。					☀️ (向上)
						☀️ (向上)

基本事業01 排水施設の整備・維持管理

指標	道路冠水箇所数（箇所） 【土木管理課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R元)	(R02)	(R05)	
		13	13	13	11	☁️ (横ばい)
評価	前年度に比べ横ばいとなった。これは、令和2年度に実施を予定していた、南原山地区の浸水対策工事が実施できない区間が生じたためである。					☁️ (横ばい)
						☁️ (横ばい)

基本事業01 排水施設の整備・維持管理

指標	側溝改修延長（m） 【土木管理課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R元)	(R02)	(R05)	
		339	408	989	800	☀️ (向上)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が581ポイント増加し、目標値を達成することができた。これは石原川の河川改修工事や浸水対策工事として、長区間の側溝を改修できたことが大きな要因である。					☀️ (向上)
						☀️ (向上)

基本事業02 河川の整備

指標	河川整備率（％） 【土木管理課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(R元)	(R02)	(R05)	
		83.1	83.5	83.5	84.1	☁️ (横ばい)
評価	令和2年度は、県が計画区間の左岸側を整備した。右岸側の整備が完了していないため、整備率は前年度と同値となっている。					☁️ (横ばい)
						☁️ (横ばい)